

求む！宮津の未来を切り開く挑戦者

未来天橋塾



本年が2年目となる未来天橋塾、初年度である昨年には11人の若手経営者等が集い、塾で学んだ知識や仲間との交流を活かしながら、京都北都信用金庫や宮津商工会議所からの経営に関する助言、市の創業等に関する補助金等を活用し、今もそれぞれが活躍を続けておられます。

【塾生募集要項】

受講資格 以下の条件を満たす方
 ・農工商等の経営者、後継者、管理者(候補者を含む)またはそれに準ずる方
 ・令和4年4月1日現在で満50歳以下の方
 ・宮津市に在住もしくは在勤する方

受講料金 無料 [要申込み]

定員 10名程度 ※先着順

日程 全6回 (6/13日、22日、7/22日、8/19日、9/22日、10/7日)

時間 毎回 18:00～20:30 開催

会場 前尾記念クロスワークセンターMIYAZU (京都府宮津市宇鶴賀2164-2)

※日時・会場は新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、回によって変更する場合がございます。

申込期限 令和4年6月3日 ※定員に達し次第募集を締め切りますので、期限より早く締め切る可能性があります。お早めにお申し込みください。

申込方法 下記受講申込書に必要事項を記入の上、市役所窓口又は E-mail(s-suisin@city.miyazu.kyoto.jp)によりお申し込みください。



【受講申込書】

氏名	性別
住所 〒	-
生年月日	
電話番号	
E-mail (パソコン用のアドレスをご記入ください)	@
勤務先名	
勤務先所在地	
業種・役職	

お申込・お問合せ先

宮津市産業経済部商工観光課商工係

電話: 0772-45-1663

E-mail: s-suisin@city.miyazu.kyoto.jp WEBサイト



予測不能で不確実な時代になり、地域社会は今未曾有の転換点を迎つつあります。さらに新型コロナウイルスの影響により、今までの価値観や行動様式は変容を迫られ、新しいスタンダードが求められるようになっていきます。

そのような変革期にこそ、個人が創造力を育み、みずからリスクを恐れず行動し、「構想力」と「価値創出力」を持って次世代を切り拓く人材が求められています。

本塾では変化の激しい時代を生き抜くための個人の意識変容、激動の時代を生き抜くチャレンジ精神の醸成をベースに、経済人としての哲学・倫理を兼ね備え、且つ仲間とともに先端知識を学び、共創していく環境を構築していきます。

第二期生募集!!



DAY 1 開講式

6/13 日

◎18:00~20:30

プログラムファシリテーターの安川氏より、本塾の目的や内容紹介を説明するとともに、受講するにあたってのマインドセットや意識づけを行います。また受講者同士の自己紹介などを通じてチームビルディングを促しながら、学習する組織としての形成を図っていきます。



講師：安川 幸男 氏 / 合同会社イキナセカイ 代表・神戸大学 客員教授

東京生まれ。出版・メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社。持株会社、ドコモなど、15年間NTTグループで事業開発・戦略を担当。2016年、鳥取へ移住。鳥取県庁へ入庁し、商工労働部にて起業家支援等を担当。その後、株式会社鳥取銀行へ移り、事業承継、地域創生、産学連携を推進。2020年、産学官金すべてを経験したことを活かし、事業プロデュースに特化した法人を立ち上げ、西日本各地で人材育成塾を担う。

DAY 2 地域ビジネスの創り方

6/22 水

◎18:00~20:30

持続可能なまちづくりを実現するためには、地域の魅力と課題を見出しながら且つ自己起点で想いをもって未来を構想していく視点が重要です。また事業として稼げる地域ビジネスのモデルをつくり、関係者を巻き込んでいく共感される力も大切になります。舞鶴市で工務店を経営しながら、様々な地域事業を立ち上げている大滝氏を迎えて、事業としての地域づくりの実践を学びます。



講師：大滝 雄介 氏 / 株式会社大滝工務店 代表取締役・合同会社HOUKO 代表

1982年、京都府舞鶴市生まれ。千葉大学工学部卒。一級建築士。東京でSEとして勤務後、2007年に家業である大滝工務店へ。2015年、同社代表取締役に就任。2012年、まちづくりチームKOKINを立ち上げ、町家を改修したゲストハウス事業や、チャレンジカフェを通じた場作り、子育て世代向けコワーキング事業などを行う。2020年、地域商社HOUKOを設立し舞鶴市のふるさと納税運営を行う。「まちを楽しむひとを増やす」をミッションとして様々な活動に取り組んでいる。

DAY 3 デザイン経営

7/22 金

◎18:00~20:30

デザインの力で経営を変える。中小企業が経営戦略にデザインの視点を取り入れ、企業の抱える課題を解決しイノベーションをおこすデザイン経営は、経営やマネジメントという視点とデザインやクリエイティブという観点を一体化して推進していく必要があります。本講座では、数多くの中小企業のブランド戦略に携わり、デザインを重要な経営資源として活用することで企業価値の向上を目指し、数多くの自治体との協同プロジェクトを進めてきた近藤氏を迎え、地域企業が地元で誇りを持ち、デザインの地産地消を実現するための手法を学びます。



講師：近藤 清人 氏 / 株式会社 SASI DESIGN 代表

1979年兵庫県丹波市生まれ。西日本を中心に100社を超える中小企業のブランド戦略に携わる。アイデンティティデザインという独自手法で、中小企業の価値を引き出す「デザイン経営」のサポートを行い、中小企業だからできる新たなデザイン経営の実践し続けている。さらに、中小企業のデザイン視点を広げるためのプラットフォームとして、カフェを通じたデザイン経営支援を行う株式会社DtoDを起業する。

DAY 4 事業としてのSDGs

8/19 金

◎18:00~20:30

SDGsはCSRの一環として取り組むだけのものではなく、各ゴール・ターゲットが示すものを満たされていない世界のニーズと捉え、社会課題解決と経済合理性を「社会的インパクトマネジメント」の視点から掘り下げ、CSV経営(社会的な価値と経済的価値をともに創造)の全体像把握へとつなげます。



講師：今田 大介 氏 / 一般社団法人インバウンド・ダイバーシティ協会 代表理事

明治大学政経学部政治学科卒業後、新卒で議員秘書になり、20代で2度出馬するも落選。30代で関西学院大学専門職大学院にてMBAを取得し、コンサルファームにてPPP(公民連携)分野を担当し、PFIや指定管理のアドバイザーや公共施設の第三者評価業務、自治体の各種計画策定業務に従事。自治体の各種計画にSDGsを反映させる業務につきSDGsと関わる。現在は尼崎市SDGs推進アドバイザーに就任し、神奈川SDGs社会的インパクトマネージャーも務める。

DAY 5 事業創出・アート思考

9/22 木

◎18:00~20:30

アントレプレナーシップ(企業家精神)とは起業家だけが持つマインドではなく、リスクに対して積極的に挑戦し、行動力と構想力を持って事業を創造できる人材のことを指します。本講座では、20に及ぶ事業創出と株式上場を経験してきた連続起業家の佐藤氏を迎え、予測不能な時代におけるビジネス創造の手法や、偶発性を事業に戦略的に取り込む考え、ビジネスと文化の融合性やブランド構築について実践的に学習していきます。また組織内におけるアントレプレナーの役割、主体性を持って自律的に動ける組織人のマインドセットを形成していきます。



(つじりグループ)
講師：佐藤 正和 氏 / 株式会社アーテラ 代表取締役・株式会社 祇園辻利 ブランド戦略顧問

茶祖 栄西と同じ岡山生まれ。これまで約20分野での創業・事業開発の経験を持つポートフォリオアントレプレナー。ヘルスケアベンチャーのアトラ(東証一部)では常勤役員として戦略及び上場準備を担当し、2016年からは日本茶業界に身を置き、茶業イノベーションに取り組む。宇治茶流通トップ企業との共創により誕生した最高級ブランド「祇園 北川半兵衛」を皮切りに、全国の産地茶による高級ボトリングティの開発、出廻らしや耕作放棄地茶葉を活用した研究(抗菌・健康)、日本茶業界を代表する「祇園辻利」とは茶道のモダン化・アート化を目指す社会実践、老舗企業のDXなど全方位型価値創造に挑んでいる。

DAY 6 成果発表

10/7 金

◎18:00~20:30

今まで学んできたことを総括するとともに、受講者から事業やアクションプランの発表を行い、自己の意志を認識します。またグループで各自発表についての相互理解とさらなるアイディエーションを行い、プログラムのアウトプットを再確認しながら、次のステップとなる事業の実現へとつなげていきます。



講師：安川 幸男 氏 / 合同会社イキナセカイ 代表・神戸大学 客員教授

東京生まれ。出版・メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社。持株会社、ドコモなど、15年間NTTグループで事業開発・戦略を担当。2016年、鳥取へ移住。鳥取県庁へ入庁し、商工労働部にて起業家支援等を担当。その後、株式会社鳥取銀行へ移り、事業承継、地域創生、産学連携を推進。2020年、産学官金すべてを経験したことを活かし、事業プロデュースに特化した法人を立ち上げ、西日本各地で人材育成塾を担う。

未来天橋塾